

平戸

令和4年 2月28日
横浜市立 平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町 542 番地
Tel.045-821-2329

振り返りをもとに 新たなスタートに向けて

学校長 菅原 久忠

「2月は逃げる」「3月は去る」ともいわれるそうですが、子どもたちと1年間の振り返りをしつつ、4月に向けての準備を進めています。

さて、横浜市では、横浜の教育が目指す人づくり「自ら学び社会とつながり ともに未来を創る人」を実現するために、地域と学校の連携・協働体制を整備し、地域学校協働活動を推進しています。地域と学校の連携・協働を推進していくために、各学校に「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」を整備し、この双方が一体となって、子どもの成長を支えていくことになります。

本校では、すでに10年前より「学校運営協議会」を開設し、地域や保護者代表の方をはじめ学校職員以外に委員として参画を依頼し、学校評価といった学校運営への評価や学校づくりへの助言をいただきました。授業を参観していただくだけでなく、ゲストティーチャーとしての授業支援、授業検討会への参加、さらに、地域と連携した学習活動への支援や助言など、委員の皆様の尽力で、幅広い連携を図ってきました。新たに「地域学校協働本部」を昨年秋に立ち上げ、4月よりの本格的な活動に向けて準備を進めています。

「地域学校協働本部」は、地域学校協働活動推進員（学校・地域コーディネーター）が中心となって緩やかなネットワークを形成し、より多くの幅広い地域の皆さんや団体等の参画によって地域学校協働活動を推進する体制です。学校のニーズに応じてボランティアを集めたり、地域からの要望を調整して学校に伝えたりします。また、地域の方々が学校の教育活動に参画してネットワークを形成することにより、地域を活性化するねらいをもっています。よって、「地域学校協働本部」は、地域や保護者の方々に構成し、活動経費が支援（事業委託）されます。これまで平戸小学校において学校・地域・保護者（PTA）が一緒に築きあげてきたサポート活動の連携・協働の基盤を大切に、子どもたちを支えていけたらと願っています。

保護者や地域の皆様のご理解とご協力のもと、まとめの時期を迎えることができましたことに、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。次年度も引き続きよろしく願いいたします。